

おぐら山荘便り

2016年3月1日（火）発行

パンケーキにチャレンジ 月に一度のおやつ作り♪

おぐら山荘の月に一回のおやつ作り。二月のおやつはヨーグルトを使ったふかしパンケーキでした。御利用者様とスタッフ一同で楽しくケーキを作った様子をご紹介させていただきます。

月に一回のお楽しみである、おぐら山荘で恒例のおやつ作り。二月はヨーグルトふかしパンケーキをみんなで作りま

した。
まずはビニール手袋をしっかりとつけて、小麦粉、卵、ヨーグルトを加えて泡立て器でカシヤカ

シヤと混ぜ合わせました。皆様、楽しそうにかき混ぜていらっしやいました。パンケーキの生地ができたら小分けにして厨房で料理長がふかします。最後はイチゴジャムを添えて出来上がり。ヨーグルトは免疫を高める効果も期待できそうですね。味は、もちもちしっとり食感で皆様にも好評でした。



▲いちごジャムを添えて、色とりもきれいなヨーグルト蒸しパンケーキの完成♪



▲ヨーグルトも入れ材料を混ぜます



▲泡立て器でしっかりとかき混ぜます



▲どんな味かしら？いただきます！



▲かき混ぜた後は小分けにして焼きます

節分やバレンタインデーの飾りつけ 季節を感じる掲示物

おぐら山荘では、季節ごとのイベントや風景をイメージして、御利用者様と一緒に様々な掲示物を作っています。二月は節分とバレンタインの掲示物を作成して展示しました。節分をテーマにした作品は愛嬌たっぷり赤鬼と青鬼が豆蒔きをしています。マスの中の豆が立体的になっていますよ。バレンタインはカラフルなハートが散りばめられて華やかでかわいい作品になりました。完成した作品は施設内に展示しています。おぐら山荘にいらした時は、季節毎に変わる掲示物をぜひお楽しみ下さい。



▲マスにはたくさんの豆が！



▲ハートでいっぱいバレンタイン♪

● 職員インタビュー ●

人と触れ合って 笑顔になっていただく ことが大好きです

谷村真由美 (たにむらまゆみ)



楽しく運動♪ 健口体操

おぐら山荘では、健口体操に取り組んでいます。健口体操は、口腔体操と言って食事前に唾液の分泌を促したり、咀嚼機能の維持若しくは向上を図り、誤嚥を防ぐた

こんにちは。谷村真由美(たにむらまゆみ)と申します。おぐら山荘では、介護サービストと看護師の資格をもっているの薬や点滴の管理も行っていきます。

若い頃は看護師をしていました。看護学校を卒業後、別府リハビリテーションセンターで勤務。機能訓練で患者さんが回復する姿を見るのが嬉しくて、一生懸命仕事してました。結婚後、看護師を退職してから二十年間仕事から離れていま



人と触れ合う仕事が 大好きなんだな

また仕事をしたいと思った時に、今もスタッフとして一緒に仕事をしている高橋さんに介護職をすすめられ仕事に復帰しました。最初は介護の仕事全般を勉強させていただきました。その職場で出会った徳丸さんとの縁で、おぐら山荘には立ち上げからお仕事をさせていただいています。

介護の仕事をはじめて三年半になりますが、御利用者様の笑顔を見ると元気をいただき、「私は介

めの体操です。下の写真のように頬つぺたをマッサージしたり、舌をべーっと出したり、大きく口を開く単語『ば』や『ら』などを声を出して体操いたしました。これからも楽しくて健康にもよい体操に取り組みしていきたいと思えます。



▲頬を触って顔の筋肉をほぐします



▲大きく口を開ける言葉を発声します

護や看護のような人と触れ合う仕事が大好きなんだな」と日々感じていきます。現在の業務の流れは、まず看護業務の引継ぎ帳である看護記録を確認し、皆様のお薬のチェックを行います。そして声がけして体調を確認していきます。自分がいない時の皆様の状況も他のスタッフに確認します。

チームワーク良く 優しくあたたかく

この年齢で新しい職場なんて、私にとつてはあんな意味挑戦でしたが、今まで頑張ってきたの

は、おぐら山荘のスタッフのみんながチームワークよく支えてくれて、あたたかく見守ってくれたからだと思います。おぐら山荘は御利用者様にも、スタッフ同士にも優しくあつたかい場所だと思います。これからも、皆様をもっと笑顔にできますようにもっと勉強をして頑張ります。



おぐら山荘
 TEL 0977-85-8307
 〒874-0340
 大分県別府市大字鶴見1561番の2
 URL <http://ogura.link/>